

2019年10月25日

株式会社 富士経済

〒103-0001 東京都中央区日本橋小伝馬町

1番5号 PMO 日本橋江戸通

TEL. 03-3664-5811 FAX. 03-3661-0165

<https://www.fuji-keizai.co.jp/>

広報課 TEL. 03-3664-5697

<https://www.fuji-keizai.co.jp/press/>

## スマート・セーフティ・ウェルネス化、AI/IoT活用など 施設・施設空間ソリューションの高付加価値ニーズを調査

### ◆スマート化やセーフティ化など機能的価値を重視

スマート化は省エネに加え“人手不足”に起因する省人・省力化に関心

総合マーケティングビジネスの株式会社富士経済(東京都中央区日本橋小伝馬町 社長 清口 正夫 03-3664-5811)は、付加価値設備機器・内装設備の受容性が高いとみられる商業店舗、医療・介護・福祉・保育施設、ホテル・宿泊施設、シェアオフィスといった施設分野を対象に、スマート化(省エネ・省人化)、セーフティ化(防犯・見守り)、ウェルネス化(快適性・生産性向上)、AI/IoT活用(連携・統合化)といった施設・施設空間ソリューションの高付加価値ニーズをアンケート調査によって明らかにした。その結果を「店舗・病院/老健・宿泊施設におけるスマート・セーフティ・ウェルネス・AI/IoT提案機器・サービス導入に関するニーズ調査」にまとめた。

### <調査結果の概要>

#### ◆施設・施設空間において重視する付加価値 (n=101)

	回答件数
スマート化	62件
セーフティ化	50件
ウェルネス化	26件
エンターテインメント性	8件
ホスピタリティ	25件
AI/IoT活用	14件
その他	14件

施設・施設空間において重視する付加価値については、スマート化、セーフティ化など機能的価値を重視する回答が多くみられた。スマート化を重視する理由としては「省エネ性の向上」に加え、人手不足に起因する「省人・省力化によるコスト抑制」に対する回答が多くみられた。セーフティ化は「防犯機能の強化」が多く、特に商業店舗の回答率が高かった。感性的価値を訴求するウェルネス化は設備機器・内装設備などの導入による費用対効果の不明瞭さもあり、「まだ取り組めていない」「運用による対応のみで設備機器の導入までは検討していない」という意見も多くみられた。

#### ◆分野別傾向

##### 【商業店舗】

⇒コスト低減ニーズ高く、決済自動化ニーズ増加

##### 【医療・介護・福祉・保育施設】

⇒非常時対応強化へのニーズ高い

##### 【ホテル・宿泊施設】

⇒ホスピタリティ重視も設備導入ニーズは分かれる

##### 【シェアオフィス】

⇒調度品や空間の上質化意欲は高い

##### 【商業店舗】

省エネや省人化などのスマート化、防犯機能強化などセーフティ化に対するニーズが高い。スマート化はコスト低減に寄与する項目へのニーズが高いが、空調や照明などは一定の取り組みも進み緊急性は高くない。直近ではスマートレジ・セルフレジの導入など、注文・決済の自動化ニーズが増えている。

なお、ウェルネス化への関心は低く、その対応も法令に基づいた働き方の運用に対する取り組み(労働時間管理など)が中心で、設備機器の導入による対策へのニーズは低い。

【医療・介護・福祉・保育施設】

スマート化、セーフティ化に対するニーズが高い。一方で、商業店舗に比べると運用コスト低減に対するニーズは低い。セーフティ化では非常時対応機能の強化へのニーズが高く、防災設備や非常用電源や自家発電装置、AEDなどを導入しているという回答もみられた。

AI/IoT活用については、コミュニケーションロボット導入による患者や利用者のエンタメ性・心理的ストレス緩和、離床センサーやシルエットセンサーの導入による利用者の見守りなど、先進的な取り組みに意欲的な回答もみられた。

【ホテル・宿泊施設】

スマート化やホスピタリティを重視する回答がみられた。ホスピタリティに関する設備機器や技術の導入については、ビジネスホテルは自動精算機の導入などが進む。シティホテルでは掃除やチェックイン・アウトの自動化などに前向きな施設と人材育成・教育による人的な質の高さをアピールするとする施設に回答が分かれた。

また、セーフティ化に関しては防犯機能の強化を検討する一方で、利用者のプライバシーとの兼ね合いで導入が進まないという回答がみられた。

【シェアオフィス】

有効回答数が少ないが、椅子や机など調度品や空間の上質化に対する意欲が高い傾向がみられた。

◆ “人手不足”を直面している／解決すべき課題と挙げた割合

	回答件数	回答率
商業店舗 (n=46)	33件	72%
医療・介護・福祉・保育施設 (n=25)	9件	36%
ホテル・宿泊施設 (n=27)	8件	30%
シェアオフィス (n=3)	0件	0%

施設・施設空間において直面している／解決すべき課題については「人手不足(従業員の確保が困難)」の回答が最も多かった。全体では101件中50件と半数近くが課題として挙げ、回答率の特に高い商業店舗では70%以上にのぼった。

<調査対象(有効回答数:計101件)>

商業店舗 (46件)	・スーパーマーケット ・ドラッグストア ・飲食店	・ホームセンター ・家電量販店 ・コンビニエンスストア	・百貨店 ・専門店
医療・介護・福祉・保育施設 (25件)	・病院	・介護福祉施設	・保育施設
ホテル・宿泊施設 (27件)	・シティ・リゾートホテル	・ビジネスホテル	・旅館
その他 (3件)	・シェアオフィス		

<調査方法>

富士経済専門調査員による施設担当者などへのアンケート調査

<調査期間>

2019年6月～8月

以上

資料タイトル	「店舗・病院／老健・宿泊施設におけるスマート・セーフティ・ウェルネス・AI/IoT提案機器・サービス導入に関するニーズ調査」		
体裁	裁	A4判	85頁
価格	格	PDF版	300,000円+税
発行所	所	株式会社 富士経済	
		〒103-0001 東京都中央区日本橋小伝馬町1番5号	PMO日本橋江戸通
		TEL:03-3664-5811(代)	FAX:03-3661-0165
		URL: <a href="https://www.fuji-keizai.co.jp/">https://www.fuji-keizai.co.jp/</a>	e-mail:info@fuji-keizai.co.jp
調査・編集	所	大阪マーケティング本部 第三部	
		TEL:06-6228-2020	FAX:06-6228-2030
	この情報はホームページでもご覧いただけます。 URL: <a href="https://www.fuji-keizai.co.jp/press/">https://www.fuji-keizai.co.jp/press/</a>		